

地域産業復旧復興支援事業 企業組合青森産直の会(青森県)



「東北復興支援産直市・商談会開催事業」

【事業目的】

東日本大震災により被災し、生産機能を喪失し又は販路の縮小を余儀なくされた食品企業や農林水産物生産者の事業再開と再生活動を支援することを目的に、平成23年4月1日に組織した「東北産直協議会」が首都圏各地で「東北復興支援産直市」を展開するとともに、量販店や外食産業等のバイヤー、仕入担当者を招き「東北復興支援商談会」を開催し、被災メーカー及び生産者の「販路開拓」や「取引先の再確保」を支援します。

【事業実施状況・成果】

◆東北復興支援産直市の開催

- ・平成25年6月19日～24日（横浜港南台パース）
- ・平成25年7月2日～4日（相鉄二俣駅構内）
- ・平成25年8月25日～30日（上野公園噴水広場）
- ・平成25年10月1日～5日（東京都交通会館前）
- ・平成25年10月7日～14日（東急プラザ）
- ・平成26年2月14日～19日（西船橋駅構内）

第3回目を数える東北復興産直市のイベントは常連客及び通行人、県関係者が多数来場していただきました。販売に繋がらなくとも名刺交換や商品案内パンフレットをお客様一人ひとりへお渡しし、商品説明や被災地での状況をお話し、涙する方もたくさんおられました。全イベント、終日大変なにぎわいで生産者はもとよりお客様へ楽しんでいただけたと思います。

◆東北復興支援商談会の開催

- ・平成25年9月14日、平成25年11月14日
（丸の内トラストタワー 会議室）

【今後予想される事業効果】

東北各県の被災企業や被災生産者の産品について、大消費地である首都圏における販路の確保と拡大を支援することにより、生産活動が被災前のレベルまで回復し、被災地域の活性化につながる事が予想される。

年間で4回程の復興産直市の定期開催が見込まれ、又、地元飲食店から食材卸の要望もあり今後よりいっそう期待される。